

業務仕様書

1 業務名

札幌市役所菊水分庁舎受配電設備工事基本検討業務

2 業務概要

札幌市役所菊水分庁舎の受配電設備が老朽化しているため、設備の更新を検討する。更新に併せて、設備の効率化や既存設備の撤去・移設等も検討する。また、施設の稼働状況等を十分に考慮し、更新工事の概略手順等を作成する。手順を検討する上で必要な仮設等についても、併せて検討する。

3 業務の対象施設

- | | |
|-------------|------------------|
| (1) 名称 | 札幌市役所菊水分庁舎 |
| (2) 位置 | 札幌市白石区菊水1条3丁目1-5 |
| (3) 構造 | RC造 地下1階 地上4階 |
| (4) しゅん功年月日 | 平成7年3月6日 |
| (5) 受電方式 | 高圧2回線（常用・予備）受電 |

4 履行期限

令和3年2月26日（金）まで

5 業務内容

業務内容は、以下の(1)～(6)の内容を検討する。検討結果は、今後実施予定の基本設計及び詳細設計の基礎的な資料となることを踏まえて、業務を遂行すること。

業務を遂行するにあたって、受託者は、担当職員との打合せを複数回行い、施設の利用状況等の条件を正確に把握し、検討の進捗や疑義を速やかに報告し、遅滞なく業務を遂行すること。

また、検討に必要な資料で委託者が所有するものは、必要に応じて貸与する。借用を希望する際は、返却予定期間などを記載した書類を担当職員に提出すること。

なお、検討を進めるにあたって、関係機関との協議が必要となる場合は、必要に応じて対応すること。その結果については、遅滞なく担当職員に報告すること。

(1) 受配電設備の更新にかかる基本検討

菊水分庁舎は、高圧2回線（常用・予備）で受電している。機器構成は、別図3の菊水分庁舎地下1階平面図及び別図4の単線結線図を参照すること。設備の多くは、平成8年度より稼働しており、耐用年数等を考慮すると更新を検討する必要がある。

本業務では、この受配電設備の更新を実施するにあたっての基本検討を行う。既存設備の単純更新ではなく、現状の負荷状況や利用用途に応じて、経済性、拡張性、維持管理性等を考慮した効率的な機器構成、配置を検討する。特に、受電設備から変圧

器に関しては、施設の性質上、高い信頼性が要求されることから、故障等の際にも施設の電源が確保できるような構成を検討すること。

(2) 更新に伴う電気室の改修等の基本検討

現状の電気室及び発電機室は地下1階で、周辺地盤から約1.35m低くなっている。電気室の扉は、ほとんどが水密扉となっているが、設置から年数が経過している。また、現状の配置では、通路以外のスペースがほとんどなく、更新用機器や仮設機器などを設置する余裕がない。

本業務では、受配電設備の更新場所及び配電盤等の設置の可否を検討する。更新方法の候補は、下記に挙げるア～ウの3項目とする。必要な土木・建築（建築機械・電気設備を含む）工事の概要や、関連法規の確認、整理等も併せて行う。また、業務内で検討した工事を実施する場合の、概算工事費等も併せて検討する。

ア 既存電気室での更新

既存電気室内で更新をする。現状のスペースのみで更新をするのは、困難であると思われるため、更新に必要な仮設等についても検討する。

イ 高圧受変電設備の屋外設置及び空きスペースでの配電設備更新

屋外型高圧受配電設備を先行して設置、切り替えて、既存の受変電設備を撤去してから、空きスペースを更新スペースとして利用する。

ウ (仮称)電気室棟の新設

(仮称)電気室棟を新設し、受配電設備を電気室棟で更新する。別棟は、機器に対して十分な更新スペースを確保できる構造で検討すること。

なお、イ、ウについて、屋外のスペースは別図2を参照して検討することとするが、詳細については担当職員から指示する。

(3) 既設設備の移設等にかかる基本検討

電気室内の一部機器は、改修後数年程度しか経過していない。別図3に「移設等」と示した機器は、更新の対象外とする。しかし、(2)アの場合については、更新する機器との兼ね合いから、既存電気室の機器設置場所確保のため、現在の場所からの移設等を検討する。既存建物の別室へ移設する際には、移設先の床荷重等も検討すること。

(4) 場内配線及び分電盤に係る基本検討

更新・移設した受配電設備からの配線（幹線）及び配線経路等について検討する。なお、検討対象は、各分電盤とその幹線までとし、分電盤以降の配線については対象外とする。

(5) 非常用発電設備に係る基本検討

菊水分庁舎に設置されている2つの非常用発電設備について、負荷の用途や関係法令を確認し、システムの整理を検討する。場合によっては、撤去も可能となることから、撤去後のスペースについても、有効に活用するよう検討する。

(6) 更新工事における受配電設備の切り替え概略手順等の検討

菊水分庁舎は施設の性質上、長時間停電させることはできない。そのため、更新の際には、停電時間を極力短くするよう、既設無停電電源設備、非常用自家発電設備及び仮設等を利用した切り替え手順を検討する。なお、停電可能な範囲や時間については、受託者より情報を提供する。

6 提出書類

表の通り。No. 1～6 は番号順に綴じ、割印をして提出すること。下表に記載がない書類でも、業務を進める上で委託者が必要と認める書類や契約上必要となる書類は、適宜提出すること。また、様式は、指定のあるものを除き受託者の様式を使用することができる。

No.	名 称	内 容	提出時期
1	業務着手届	業務の着手を届ける書類。	着手時
2	業務責任者指定通知書	指定した業務責任者を通知する書類。	着手時
3	業務責任者経歴書	業務責任者の経歴が記載された書類。 変更となった場合は再度提出が必要。	着手時
4	資格者証等の写し	求められる資格を有していることを証明するための書類。	着手時
5	業務責任者の雇用関係を証明できる書類	受託者と業務責任者の雇用関係を証明できる書類。保険証の写し等。変更となった場合は再度提出が必要。	着手時
6	業務日程表	業務の日程が記載された書類。	着手時
7	入庁届	各庁舎への入庁を届ける書類。	作業前
8	資料貸与願	委託者が保有する資料等の貸与を希望する旨を記載した書類	必要に応じて
9	打合せ議事録	委託者その他との打合せを行った際の議事録。打合せに使用した資料等も併せて、打合せ後速やかに提出すること。	打合せ後
10	協議簿	業務内容について疑義が生じた際の、協議事項を記載した書類。協議後速やかに提出すること。	適宜
11	完了届	業務の完了を届ける書類。	完了時
12	成果品目録	7 成果品に示すものや、その他本業務で作成した、書類を一覧で示したもの。完了届と併せて提出すること。	完了時

7 成果品

本業務で作成、提出する成果品は下表の通りとする。また、記載のない書類でも業務上必要と考えられ委託者が求めたものについても、併せて提出すること。提出が不要なものについては、委託者と協議すること。成果品は、紙（簡易製本版2部）及び電子媒体（DVD-R等1部）とする。電子媒体に記録するファイルの形式は、担当職員と協議すること。

No.	名 称	内 容
1	基本事項確認書	基本条件、制約条件を確認したもの
2	施工方法等検討書	仮設計画、代替施設計画検討、切替方法の検討
3	改築実施設計検討書	実施設計に向けた建築に係る検討書
4	建築設備計画検討書	建築設備に係る計画検討書
5	構造検討書	改築に係る各箇所の構造検討書(必要に応じて)
6	仮設計画書	工事に伴う仮設計画書
7	使用電力需要計画書	使用電力の需要計画書
8	受変電・配電設備計画	受変電設備及び配電設備の計画書
9	主要機器構成計画	主要機器の構成を検討した資料
10	主要機器重量表	主要機器の重量を一覧表にしたもの
11	単線結線図・配置図	機器の単線結線図及び配置図
12	概算工事費算定書	検討した工法による概算工事費を示したもの

8 留意事項

(1) 基本事項

ア 以下の法令のほか、関係する法令・規定等を遵守した検討を行うこと。

- ア) 電気事業法
- イ) 電気工事士法
- ウ) 電気通信事業法
- エ) 建築基準法
- オ) 消防法

イ 疑義が生じた場合は、委託者と協議のうえ対処すること。

ウ 両面コピーの徹底やミスコピーを減らし、紙の使用量を減らすよう努めること。

エ 自動車等を利用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施等、環境に配慮した運転を心がけること。

オ 用品等は札幌市グリーン購入ガイドラインに従い、極力指定品を使用すること。

カ 受託者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

キ 受託者は、業務を行うにあたって、公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することのないように努めなければならない。

(2) 準備

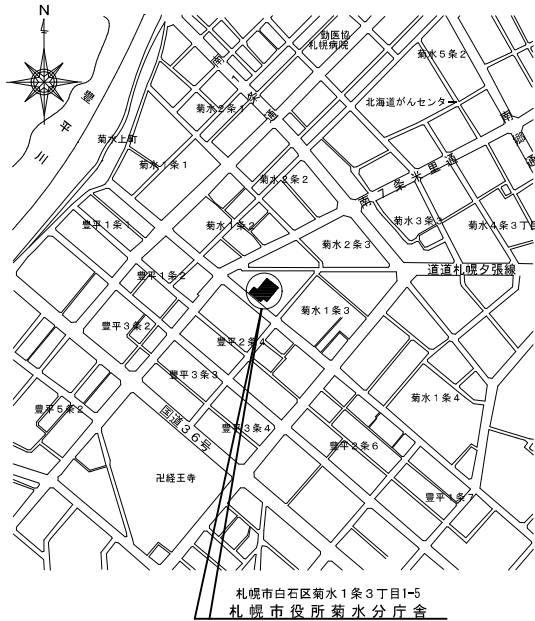
ア 調査等に必要な機材は、原則として受託者で用意すること。支給品等がある場合は別途通知する。

イ 機材の購入時は、環境に配慮したものを優先的に選ぶこと。

- ウ 庁舎への入庁時には、事前に委託者に入庁届を提出すること。
- エ 検討に必要な資料で、委託者が保有しているものについては貸与する。借用を希望する場合は、担当職員に事前に確認し、「借用書」を提出すること。また、予め定めた返却予定日までに返却すること。

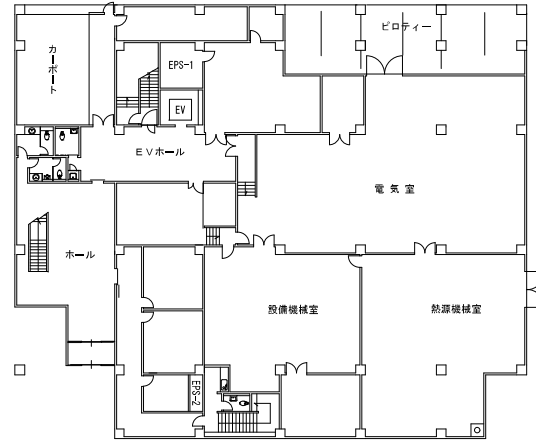
(3) 作業

- ア 作業者は身分を証明できるものを携帯すること。また作業服や名札等により、本市契約者であることが分かるようにすること。
- イ 什器等を移動する際に該当箇所に職員がいる場合は、了解を得た後に行うこと。作業終了後は作業開始前の状態に復旧すること。
- ウ 高所での作業や重量物の運搬など危険を伴う作業を行う際は、十分に安全を確保して行うこと。
- エ 運用中のネットワークやシステムに支障が出ないように十分注意して作業にあたること。
- オ 庁舎の運用規則に従って作業を行うこと。
- カ 庁舎における照明等の利用については、環境に配慮し、必要最小限とすること。
- キ 業務の遂行に必要な調査等に伴う費用は、原則として受託者の負担とする。
- ク 関係官公庁との協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意を持ってこれにあたり、その内容を遅滞なく委託者に報告しなければならない。
- ケ 報告書等の作成にあたって使用した計算根拠及び資料等は全て明確にし、報告書と合わせて提出しなければならない。
- コ 受託者の各職種の担当者は、連絡を密にし、検討内容、範囲及び影響範囲の区分を明確にして、業務を遂行すること。

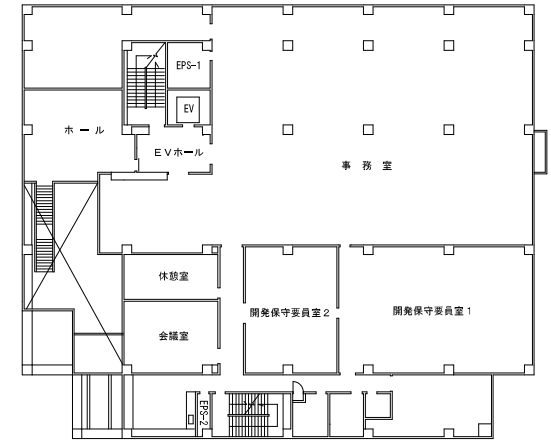


札幌市菊水分庁舎 付近案内図 S=1/10,000

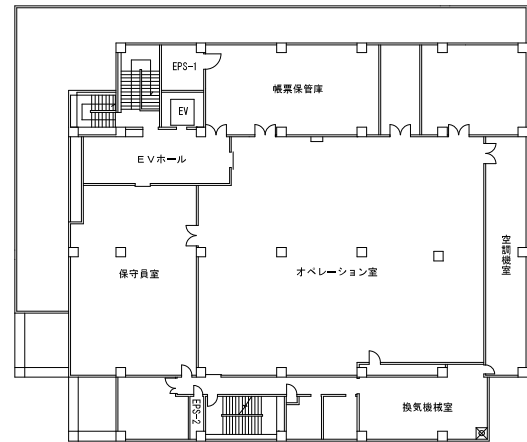
札幌市白石区菊水1条3丁目1-5
札幌市役所菊水分庁舎



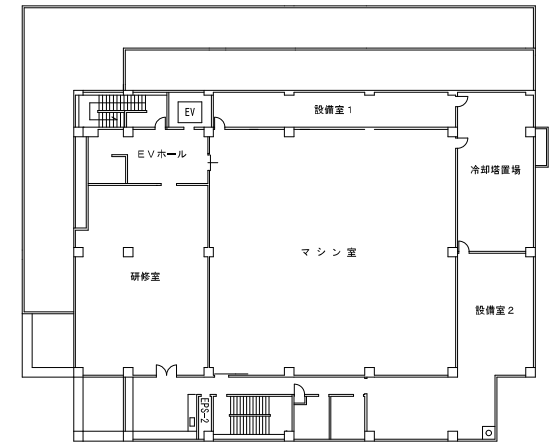
1階平面図



2階平面図



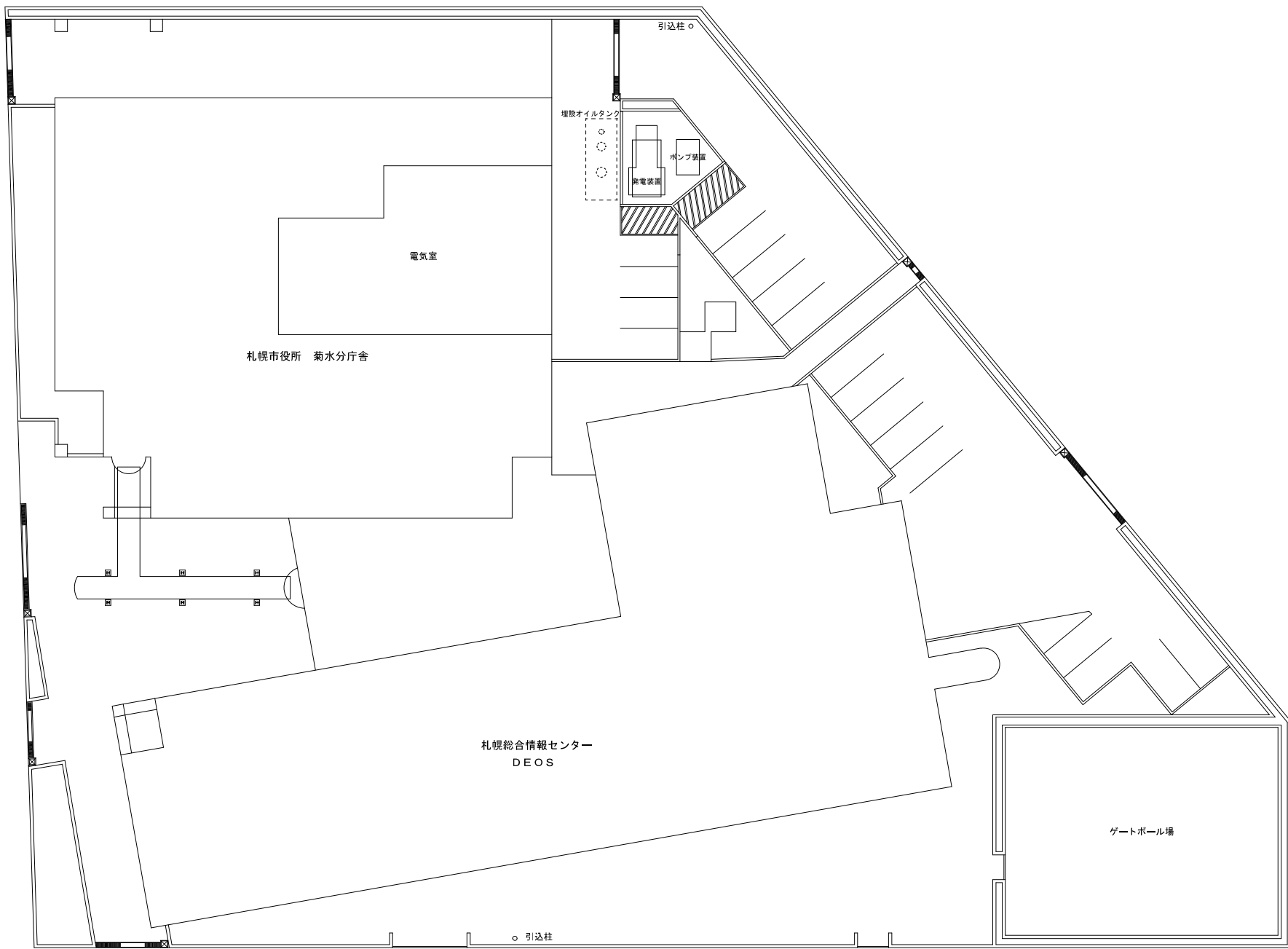
3階平面図



4階平面図

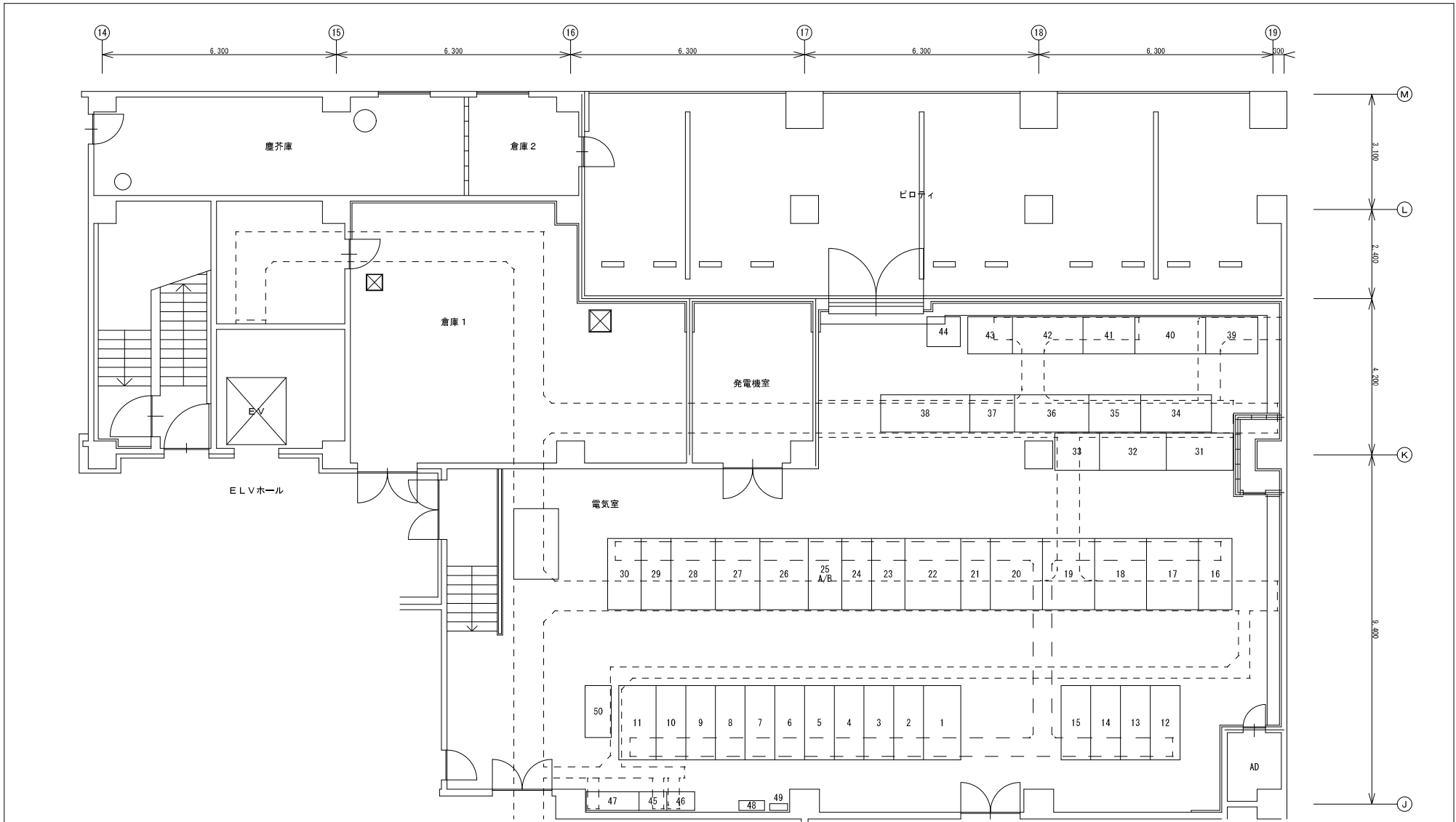
札幌市菊水分庁舎 平面図 S=1/400

業務名	札幌市役所菊水分庁舎受配電設備工事基本検討業務		
図面名	【別図1】菊水分庁舎 案内図 各階平面図		
縮尺	A3:1/10,000、1/400	作成年月	R2.6
総務局情報システム部システム調整課			



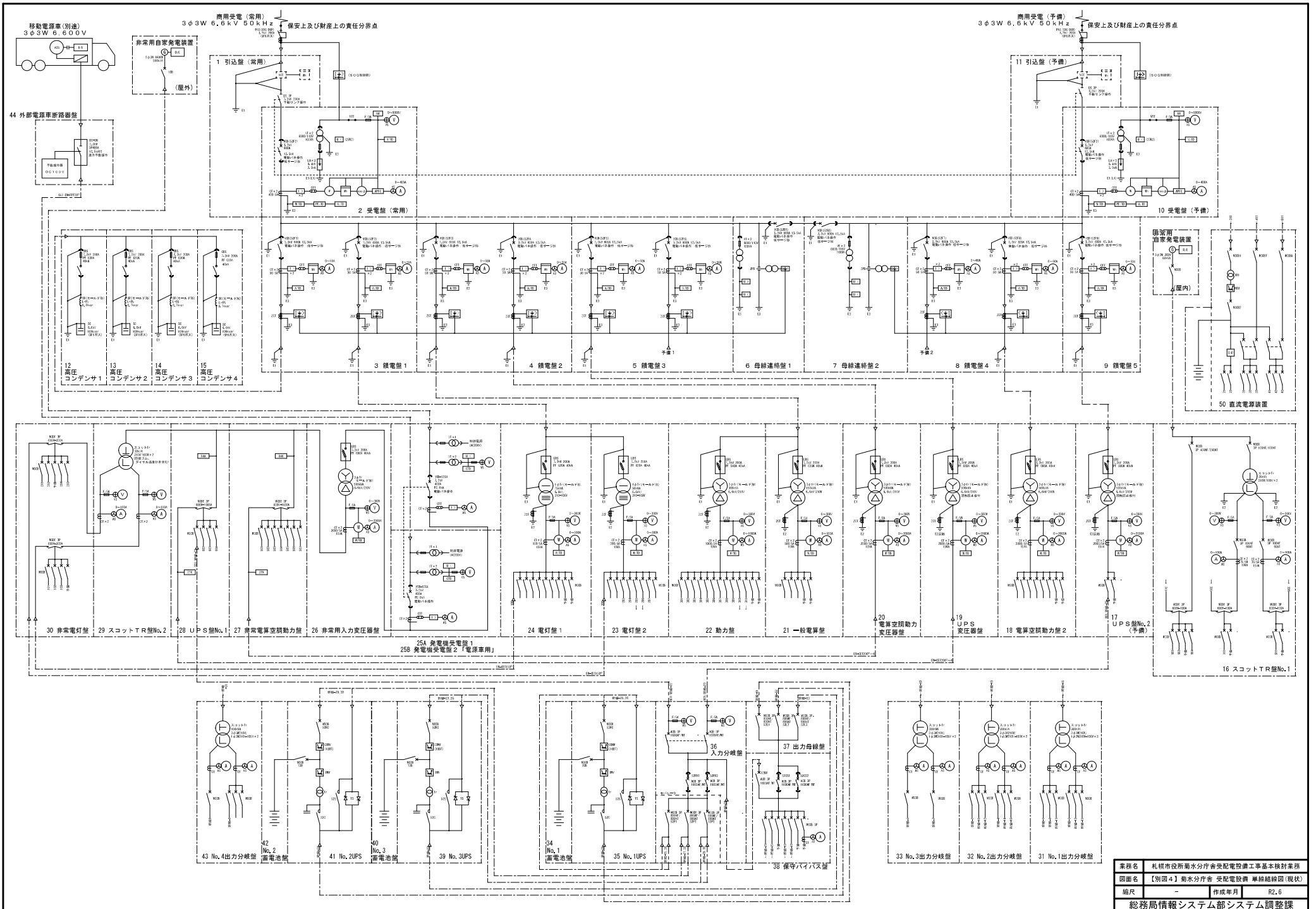
配置図 S=1/300

業務名	札幌市役所菊水分庁舎受配電設備工事基本検討業務		
図面名	【別図2】菊水分庁舎 屋外平面図		
縮尺	A3 : 1/300	作成年月	R2.6
総務局情報システム部システム調整課			



番号	盤名称	備考	番号	盤名称	備考	番号	盤名称	備考	番号	盤名称	備考
1	引込盤(常用)		11	引込盤(予備)		21	一般電算機		31	No.1出力分岐盤	移設等
2	受電盤(常用)		12	高圧コンデンサ1		22	動力盤		32	No.2出力分岐盤	移設等
3	饋電盤1		13	高圧コンデンサ2		23	電灯盤2		33	No.3出力分岐盤	移設等
4	饋電盤2		14	高圧コンデンサ3		24	電灯盤1		34	No.1蓄電池盤	移設等
5	饋電盤3		15	高圧コンデンサ4		25	発電機受電盤1/発電機受電盤2「電源車用」		35	No.1 UPS(200kVA)	移設等
6	母線連絡盤1		16	スコット変圧器盤No.1		26	非常用入力変圧器盤	移設等	36	入力分岐盤	移設等
7	母線連絡盤2		17	UPS盤No.2(予備)		27	非常電算空調動力盤	移設等	37	出力母線盤	移設等
8	饋電盤4		18	電算空調動力盤No.2		28	UPS盤No.1	移設等	38	保守バイパス盤	移設等
9	饋電盤5		19	UPS変圧器盤		29	スコット変圧器盤No.2	移設等	39	No.3 UPS(200kVA)	移設等
10	受電盤(予備)		20	電算空調動力変圧器盤		30	非常電灯盤	移設等	40	No.3蓄電池盤	移設等
									41	No.2 UPS(200kVA)	移設等
									42	No.2蓄電池盤	移設等
									43	No.4出力分岐盤	移設等
									44	外部電源断路器盤	移設等
									45	TS-1	
									46	TS-2	
									47	1P-3	
									48	1P-3-A	
									49	接地端子盤	
									50	直流電源盤	

業務名	札幌市役所海水分庁舎受配電設備工事基本検討業務		
図面名	【別図3】 海水分庁舎 地下1階 電気室 平面図		
縮尺	A3:1/100	作成年月	R2.6
総務局情報システム部システム調整課			



業務名	札幌市役所給水庁舎受配電設備工事基本検討業務
図面名	【別図4】給水庁舎 受配電設備 単線結線図(現状)
縮尺	-
作成年月	R2.6
総務局情報システム部システム調整課	

盤No.	盤名称	入出力	幹線No.	負荷名称	容量(kVA)	MCCB容量(AF/AT)	幹線サイズ	備考
1	引込盤(常用)	入	1					PASより
		出	1	受電盤(常用)		3P DS		
2	受電盤(常用)	入	1					引込盤(常用)より
		出	1	饋電盤1		VCB 12.5kA		
3	饋電盤1	入	1					受電盤(常用)より
		出	1	高圧コンデンサ1		VCB 12.5kA		
		出	2	24 電灯盤1		VCB 12.5kA		
4	饋電盤2	入	1					饋電盤1と列盤
		出	1	21 一般電算盤		VCB 12.5kA		
		出	2	20 電算空調動力変圧器盤		VCB 12.5kA		
5	饋電盤3	入	1					饋電盤2と列盤
		出	1	19 UPS変圧器盤		VCB 12.5kA		
		出	予備	予備1		VCB 12.5kA		
6	母線連絡盤1	入	1					饋電盤3と列盤
		出	1	7 母線連絡盤2		VCB 12.5kA		
7	母線連絡盤2	入	1					
		出	1	6 母線連絡盤1		VCB 12.5kA		
8	饋電盤4	入	1					饋電盤5と列盤
		出	予備	予備2		VCB 12.5kA		
		出	2	18 電算空調動力盤2		VCB 12.5kA		
9	饋電盤5	入	1					受電盤(予備)より
		出	1	17 UPS盤2(予備)		VCB 12.5kA		
10	受電盤(予備)	入	1					引込盤(予備)より
		出	1	9 饋電盤5		VCB 12.5kA		
11	引込盤(予備)	入	1					PASより
		出	1	10 受電盤(予備)		3P DS		
12	高圧コンデンサ1	入	1	進相コンデンサ 109kvar		CBS 40kA		列盤
13	高圧コンデンサ2	入	1	進相コンデンサ 109kvar		CBS 40kA		
14	高圧コンデンサ3	入	1	進相コンデンサ 109kvar		CBS 40kA		
15	高圧コンデンサ4	入	1	進相コンデンサ 109kvar		CBS 40kA		
16	スコットTR盤No.1	入	1			100/100, 450/250		自家発電設備(屋内)より
		入	311			MCDT 100A		自家発電設備(屋内)と22 動力盤MCCB(311)を切替
		入	205			MCDT 100A		自家発電設備(屋内)と23 電灯盤2 MCCB(205)を切替
		入	206			MCDT 100A		自家発電設備(屋内)と23 電灯盤2 MCCB(206)を切替
		出	901	消火ポンプユニット	5.50	3P 100/75	FP8sq-3c	
		出	902	4P-1	7.85	3P 100/100	FP22sq-3c	
		出	予備	予備		3P 100/100		
		出	904	1P-3	4.50	3P 100/50	FP55sq-3c	
		出	A11	直流電源1		2P 50/50	FP8sq-3c	
		出	予備	予備		2P 50/50		
17	UPS盤No.2(予備)	入	1			LBS 40kA		9 饋電盤5より
		出	801/幹線-23	36 入力分岐盤(入力2)	400.00	3P 1600/1600	CVT200sq~4	
		出	予備	予備				
18	電算空調動力盤2	入	1			LBS 40kA		8 饋電盤4より
		出				3P 400/300	CVT100sq	
		出				3P 400/400	CVT200sq	
		出				3P 400/300	CVT100sq	
		出				3P 400/400	CVT150sq	
		出				3P 400/400	CVT150sq	
		出				3P 400/400	CVT150sq	
		出	予備			3P 400/300		
19	UPS盤変圧器盤	入	1			LBS 40kA		5 饋電盤3より
		出	1	28 UPS盤No.1				
20	電算空調動力変圧器盤	入	1			LBS 40kA		4 饋電盤2より
		出	1	27 非常電算空調動力盤				

盤No.	盤名称	入出力	幹線No.	負荷名称	容量(kVA)	MCCB容量(AF/AT)	幹線サイズ	備考
21	一般電算盤	入	1			LBS 40kA		4 饋電盤2より(22 動力盤と列盤)
		出				3P 100/100	CVT38sq	
		出				3P 225/225	CVT100sq	
		出				3P 225/225	CVT100sq	
		出	予備 予備			3P 100/100 3P 100/100		
22	動力盤	入	1			LBS 40kA		4 饋電盤2より(21 一般電算盤と列盤)
		出	301	1P-1	44.50	3P 225/225	CVT100sq	
		出	302	1P-2	27.15	3P 225/150	CVT38sq	
		出	303	2P-1	12.16	3P 100/75	CVT38sq	
		出	304	3P-1	9.61	3P 100/100	CVT38sq	
		出	305	4P-1	18.50	3P 100/75	CVT38sq	
		出	306	4P-2	42.88	3P 225/200	CVT60sq	
		出	307	予備		3P 225/175		
		出	308	エレベーター	51.00	3P 400/300	CVT150sq	
		出	309	自家発		3P 50/30	CV8sq-3c	
		出	310	直流電源		3P 50/30	CV8sq-3c	
		出	311	16 スコットTR盤No.1		3P 225/225	CVT100sq	
		出	予備	予備		3P 100/100		
出	予備	予備		3P 100/100				
23	電灯盤2	入	1			LBS 40kA		3 饋電盤1より(24 電灯盤1と列盤)
		出				3P 225/125	CVT38sq	
		出				3P 225/150	CVT100sq	
		出	203	外灯-1	5.05	3P 50/50	CV8sq-3c	
		出	204	外灯-2	5.25	3P 50/30	CV8sq-3c	
		出	205	16 スコットTR盤No.1		3P 100/60	FP14sq-3c	
		出	206	16 スコットTR盤No.1		3P 100/60	FP14sq-3c	
		出	207	3F 0A分電盤		3P 100/100	CVT38sq	
		出				3P 225/200	CVT100sq	
		出	200	30 非常電灯盤			CET150sq	
24	電灯盤1	入	1			LBS 40kA		3 饋電盤1より
		出				3P 225/150	CVT60sq	
		出				3P 225/125	CVT60sq	
		出				3P 225/175	CVT100sq	
		出		盤内補機電源		2P 50/20		
		出		所内換気扇ファン電源		2P 50/20		
		出		SOG電源		2P 50/20		
		出				3P 100/100	CVT60sq	
		出	予備 予備	予備 予備		3P 100/100 3P 100/100		
出	100	30 非常電灯盤			CET150sq			
25A	発電機受電盤1	入	1					自家発電設備(屋外)より
		出	1	26 非常用入力変圧器盤		VCB 8kA		
25B	発電機受電盤2「電源車用」	入	1					44 外部電源車断路器盤より
		出	1	26 非常用入力変圧器盤		VCB 8kA		
26	非常用入力変圧器盤	入	1			LBS 40kA		25A/B 発電機受電盤より
		出	1	27 非常電算空調動力盤				
27	非常電算空調動力盤	入	1,1			MCDT 1600A		20 電算空調動力変圧器盤と26 非常用入力変圧器盤を切替
		出	501	1P-3	55.70	3P 400/300	CVT100sq	
		出	502	3P-1(1)	87.42	3P 400/400	CVT200sq	
		出	503	3P-1(2)	58.28	3P 400/300	CVT100sq	
		出	504	4P-1	58.28	3P 400/400	CVT150sq	
		出	505	4P-2(1)	87.42	3P 400/400	CVT150sq	
		出	506	4P-2(2)	87.42	3P 400/400	CVT150sq	
		出	507	加圧給水ポンプ	2.2×2	3P 50/50	CV5.5sq-3c	

盤No.	盤名称	入出力	幹線No.	負荷名称	容量(kVA)	MCCB容量(AF/AT)	幹線サイズ	備考
28	UPS盤No. 1	入	1, 1			MCDT 1600A		20 電算空調動力変圧器盤と26 非常用入力変圧器盤を切替
		出	601/幹線-22	入力分岐盤(入力1)	400.00	3P 1600/1600	CVT200sq~4	
		出	603	ポンプ制御盤(発電機補機含む)	6.00	3P 125/75	CET14sq	
		出	604	外部電源車補機電源	6.00	3P 50/50	FP8sq-3c	
29	スコットTR盤No. 2	入	1					26 非常用入力変圧器盤より
		出	1	30 非常電灯盤				
		出	2	30 非常電灯盤				
30	非常電灯盤	入	1, 200			MCDT 200A		26 非常用入力変圧器盤と23 電灯盤2を切替 26 非常用入力変圧器盤と24 電灯盤1を切替
		入	2, 100			MCDT 200A		
		出	101	1L-1	26.773	3P 225/150	CVT60sq	
		出	102	2L-(1)	24.352	3P 225/125	CVT60sq	
		出	103	2L-(2)	35.060	3P 225/175	CVT100sq	
		出	予備	予備		2P 50/50		
		出	201	3L-1	22.576	3P 225/125	CVT38sq	
		出	202	4L-1	28.234	3P 225/150	CVT100sq	
		出	予備	予備		2P 50/50		
		出	204	盤内照明電源		2P 50/15		
31	No. 1出力分岐盤	入	幹線-18				CE150sq-1c~9	38 保守バイパス盤より
		出	幹線-1	3L-1(A)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-9	4L-1(A)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-11	4L-2(A)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-3	3L-2(A)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-13	4L-3(A)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
32	No. 2出力分岐盤	入	幹線-19				CE150sq-1c~9	38 保守バイパス盤より
		出	幹線-2	3L-1(B)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-10	4L-1(B)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-12	4L-2(B)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-4	3L-2(B)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-14	4L-3(B)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
33	No. 3出力分岐盤	入	幹線-20				CE150sq-1c~3	38 保守バイパス盤より
		出	幹線-5	3L-3(A)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-7	3L-4(A)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
34	No. 1蓄電池盤	入					No. 1UPS用	
35	No. 1UPS	入	幹線-25				CE200sq-1c~6	36 入力分岐盤より
		入	幹線-26				CE200sq-1c~6	36 入力分岐盤より
		出	幹線-31	37 出力母線盤			CE200sq-1c~6	
36	入力分岐盤	入	幹線-22				CE200sq-1c~12	28 UPS盤No. 1より
		入	幹線-23				CE200sq-1c~12	17 UPS盤No. 2より
		出	幹線-25, 26	35 No. 1UPS		3P 800/800	CE200sq-1c~6	
		出	幹線-27, 28	41 No. 2UPS		3P 800/800	CE200sq-1c~6	
		出	幹線-29, 30	39 No. 3UPS		3P 800/800	CE200sq-1c~6	
37	出力母線盤	出	幹線-24	38 保守バイパス盤			CE200sq-1c~12	
		入	幹線-31			3P 800/N	CE200sq-1c~6	35 No. 1UPSより
		入	幹線-32			3P 800/N	CE200sq-1c~6	41 No. 2UPSより
		入	幹線-33			3P 800/N	CE200sq-1c~6	39 No. 3UPSより
38	保守バイパス盤	出		38 保守バイパス盤				38 保守バイパス盤と列盤
		入				ACB 1600/N ×2	37 出力母線盤より	
		出	予備			3P 600/600		
		出	予備			3P 1000/1000		
		出	幹線-18	31 No. 1出力分岐盤		3P 1000/1000	CE150sq-1c~9	
		出	幹線-19	32 No. 2出力分岐盤		3P 1000/1000	CE150sq-1c~9	
38	保守バイパス盤	出	予備			3P 400/300		
		出	幹線-20	33 No. 3出力分岐盤		3P 400/300	CE150sq-1c~3	
		出	幹線-21	43 No. 4出力分岐盤		3P 400/300	CE150sq-1c~3	

盤No.	盤名称	入出力	幹線No.	負荷名称	容量(kVA)	MCCB容量(AF/AT)	幹線サイズ	備考
39	No. 3UPS	入	幹線-29				CE200sq-1c~6	36 入力分岐盤より
		入	幹線-30				CE200sq-1c~6	36 入力分岐盤より
		出	幹線-33	37 出力母線盤				CE200sq-1c~6
40	No. 3蓄電池盤	入						No. 3UPS用(列盤)
41	No. 2UPS	入	幹線-27				CE200sq-1c~6	36 入力分岐盤より
		入	幹線-28				CE200sq-1c~6	
		出	幹線-32	37 出力母線盤				CE200sq-1c~6
42	No. 2蓄電池盤	入						No. 2UPS用(列盤)
43	No. 4出力分岐盤	入	幹線-21				CE150sq-1c~3	38 保守バイパス盤より
		出	幹線-6	3L-3(B)		3P 250/250	CE150sq-1c~3	
		出		1L-1		3P 50/50		
		出		2L-1		3P 50/50		
44	外部電源車断路器盤	入						移動電源車より
		出		25B 発電機受電盤2「電源車用」			6kV EM-FPT38sq	
50	直流電源装置	入	311			3P 50/30		動力盤より
		入	A11			2P 100/75		スコットTR盤No. 1より
		入	B11			2P 100/75		スコットTR盤No. 1より
		出	21	受変電(操作)		2P 30/20		動力盤及び受電盤
		出	22	受変電(表示)		2P 30/20		動力盤及び受電盤
		出	31	1L-1		2P 50/30		非常灯
		出	32	2L-1		2P 50/30		非常灯
		出	41	3L-1		2P 50/30		非常灯
出	42	4L-1		2P 50/30		非常灯		